

## 在鸣门 第147期

好きから熱中に／从喜欢到热爱

「ヤットサー！ヤット！ヤット！」、熱い八月、阿波おどりの掛け声が再び響き、私は鳴門市に来てからの二回目の阿波おどり祭りを迎えました。今年は、様々な視点で阿波おどりの魅力を感じました。

“YATOSA!YATO!YATO!”，激情八月，阿波舞的吆喝声再次响起。这是我来鸣门市之后的第二个阿波舞舞蹈节。今年，我以不同身份更深刻地感受到了阿波舞的巨大魅力。

### ★スタッフとして／作为后勤人员



鳴門市の阿波おどりは8月9日から11日までで、毎晩7時から10時までです。私は初めてスタッフとしてイベントに参加しました。

スタッフは午後6時までに各ポジションに待機しなければなりません。一日の仕事が終わってから、同僚と一緒に素早くお弁当を食べ終え、荷物を用意して会場に向かいました。会場内は屋台が密集して並び、良い香りが町を漂い、観客が往来し、賑やかさに溢れていました。

8月9日至11日是鸣门市的阿波舞舞蹈节。露天表演场的阿波舞表演时间为每天傍晚7点至晚上10点。今年我第一次作为工作人员参与到了后勤工作中。

所有工作人员必须在18点之前各位。白天的工作结束后，我和同事们火速吃完便当、换上法被(节日中穿着的特色短褂)、携带好相关物品后赶往活动现场。阿波舞表演场周围，美食摊鳞次栉比，街头巷尾香气四溢，观众你来我往，好一派热闹景象！



これは、同僚が「にわか連」の高張提灯を担いで現場に向かっている途中の様子です。お客様はこの高張提灯のもとに集まり、踊り子から踊り方の指導を受けた後、踊り子と一緒に演舞場に入って阿波おどりを楽しむことができます。

这是我和同事前往会场的途中。同事所扛灯笼上的日语读作“NIWAKALEN”，意为“临时连”，是大众即兴参与阿波舞的舞队名称。观众在接受专业舞者的指导后，进入收费舞场表演阿波舞。机会难得，推荐大家亲身体验！



私の仕事は踊り子達にお水を配布する任務で、ポジションは演舞場の出口でした。踊り子達の退場タイミングに合わせて紙コップにお水を用意していました。観客の群れが目の前に往来し、演舞場の様子が見えませんが、鳴り物の音と会場内の歓声から踊りの素晴らしさが分かります。

夜 10 時、阿波踊りが終わり、観客が段々いなくなり、スタッフ全員は片付けや清掃作業に入り、ゴミを収集分別してから解散になります。街が静かになり、爽やかな風が吹き、私は翌日の祭りを楽しみにしながら、自転車を漕いで家に向かいました。



我的岗位位于舞场出口，负责给退场后的舞者们提供冰水。为了让舞者下场后第一时间喝上冰水解暑，我们需要提前确认舞队的退场时间并提前将冰水倒入纸杯备用。人群熙熙攘攘，我们无法看到舞场的表演场景，但从响亮的伴奏声及观众的掌声、欢呼声中就足以想象得出舞场精彩纷呈的表演。

夜晚 10 点，阿波舞表演结束，人流慢慢散去。后勤人员开始清理现场，最后将收集的垃圾分类妥善处理后各自解散。街道再次恢复平静，丝丝清风拂面，骑着自行车的我虽然身感疲惫，但是仍然期待第二天节日的到来。

★観客として／作为观众

徳島市の南町演舞場  
徳島市的南町演舞场



屋台一杯  
各色小吃摊此



鳴門市の阿波おどりが終わると、12日から15日までは徳島市の阿波おどりで。私は毎日JRで鳴門市と徳島市の間を往復していました。普段余裕のある駅は人で一杯でした。

街中が輝き、まるで昼のようでした。至る所に、阿波踊りがあり、至る所に、屋台がありました。演舞場の他に、街角も回って、阿波おどりを見たり、綺麗な夜景を鑑賞したりしていました。

鳴门市的阿波舞节闭幕后,8月12日至15日为徳島市阿波舞节。每天,我乘坐JR电车往返于鸣门市和徳島市之间。平时并不拥挤的车站,节日期间却人满为患。

街市灯火辉煌,宛如白昼。所到之处,均为阿波舞表演场地,所达之地,均有美食小摊。除了在收费的舞场观看表演之外,我还走街串巷,时而观看舞者们的即兴表演,时而驻足欣赏街巷的美妙夜景。

昼のような新町川  
宛如白昼的新町川河畔



徳島市の相場浜演舞場  
徳島市的相場浜演舞场



8月15日、徳島阿波おどりの最終日。あいにく雨のお天気に見舞われました。しかし、観客は傘を差し、踊り子は平気で踊り続け、皆さんの情熱は変わりありませんでした。(右図)

8月15日は徳島市阿波舞节的最后一天，却遭逢风雨延绵。然而，观众撑伞观看，舞者冒雨欢跳，人们的热情丝毫未减。(右图)



两国橋の近くに着くと、鳴り物のすごい響きに惹かれ、橋の上まで覗いてみたら、即興踊りで人がいっぱいでした。観客も傘を捨てて踊りに入り、橋はリズムに合わせて振動していました。私はこの壮観な騒ぎに感心しました。(左図)

当我来到两国桥附近时，桥上传来震耳欲聋的伴奏声。我走进一看，发现是舞队的即兴表演，观众放下雨伞不断加入，桥面有节奏地震动，狂欢场面令人震撼！(左图)

土砂降りの雨の中で、全身濡れた踊り子の皆さんは気にすることなく踊っていました。鳴り物の皆さんは和太鼓をビニールに包んで演奏していました。それを見た私は胸が熱くなりました。(右図)

大雨倾盆中，舞者们虽然全身湿透，但仍一如既往地向前舞动。伴奏队将大鼓用塑料膜包裹好后照常演奏。一旁观看的我，感动之情油然而生。(右图)



★踊り子として／作为舞蹈人员

今年、私は初めて外国人と徳島県民でできたチーム「あらしわ連」に参加し、女踊りを踊りました。下駄を装着し、両手を上げ、つま先立ちの状態です。全身やや前傾姿勢(右図)が女踊りのポイントの一つです。指の間の痛みは私たちにとっての最大のチャレンジでしたが、痛みを我慢して笑顔で踊ってきました。

今年、我第一次加入到由外国人和德岛民众共同组成的队伍“ARASOWA 连”中表演了女舞。女舞脚穿木屐、两手高举、指尖挺立，身体保持前倾(右图)。指尖的疼痛对于我们来说是巨大的挑战。但是，大家依然激情不减，面带微笑完成了表演。



今年，来自美国，英国，加拿大，中国，越南，马拉维等世界各国的人们加入到了ARASOWA连。阿波舞让我们汇集在一起，正如我们的口号一样：世界是个大家庭，ARASOWA连！

今年、アメリカ、イギリス、カナダ、中国、ベトナム、マラウイ等世界各国から来た人々が「あらしわ連」に参加しました。阿波おどりが皆さんを「あらしわ連」に呼んできました。まさに私たちの掛け声である「世界は一つ、あらしわ連！」の通りです。

鳴門市阿波踊りの総踊り／鳴門市阿波舞的多连联合表演



去年、鳴門市に来て初めて阿波おどりを見て、好きになりました。その後、よく徳島市の阿波おどり会館に踊りを見に行きました。今年、スタッフとして、観客として、踊り子として阿波おどり祭りに参加することが出来ました。阿波おどりが皆さんを楽しませる力を痛感しました。阿波おどり祭りが終わりましたが、あわそわ連の練習は続いています。阿波踊りへの愛を持ちながら、次の夏を心待ちにしています。

去年我初来鸣门，邂逅阿波舞，之后经常前往德岛市阿波舞会馆观看表演。今年，我作为工作人员、作为观众、作为舞者，多方位参与到了节日之中，深深感受到了阿波舞予人欢乐的巨大力量。阿波舞节已经结束，但是 ARASOWA 连的练习仍在继续。带着对阿波舞的热爱，我期待着又一个夏天的到来！

部门：鳴門市観光振興課

地址：鳴門市撫養町南浜字東浜 170

(〒772-8501)

TEL：088-684-1746/FAX：088-684-1339

E-mai：[kokusai@city.naruto.i-tokushima.jp](mailto:kokusai@city.naruto.i-tokushima.jp)

编辑：翟羽佳